

第33回全国健康福祉祭りふ大会（ねんりんピック岐阜2020） イベント実施計画策定業務委託 プロポーザル審査要領

1 審査対象となる事業者

審査対象者は、次に掲げる要件のいずれにも該当するプロポーザル参加者（以下「参加者」という。）とする。

- (1) 【資料1】プロポーザル募集要項（以下「募集要項」という。）に規定する参加資格を有していること。
- (2) 募集要項に規定する期限内に、必要な書類を全て提出していること。
- (3) 募集要項に基づき、適正に書類を作成していること。

2 審査項目及び配点

総合点数は100点とし、審査項目及び配点は次のとおりとする。

- (1) 全体事項【25点】
- (2) 会場ゾーニング動線・装飾計画【30点】
- (3) 雨天対策【15点】
- (4) イベント運営計画【10点】
- (5) 来場促進計画【10点】
- (6) オリジナルイベント計画【10点】

3 審査方法

- (1) 審査は、別途設置する「ねんりんピック岐阜2020イベント実施計画策定業務プロポーザル評価会議」（以下「評価会議」という。）を開催して行う。
- (2) 評価会議では、提出された企画提案書とプレゼンテーションに対する審査を行う。
- (3) プレゼンテーションの時間については、1参加者あたり40分以内（説明25分以内、質疑応答15分程度）とする。
- (4) 説明者（補助者を含む。）は、1参加者あたり4名以内とする。
- (5) 説明で使用する資料は、あらかじめ提出した企画提案書のみとする。
- (6) 説明順は、企画提案書を受理した順番とする。
- (7) 評価会議の委員（以下「委員」という。）は、別紙「審査基準」に基づいて採点する。

4 業務委託候補者の選定方法

- (1) 企画提案ごとに採点結果を集計し、評価点が最も高かった者を業務委託候補者とする。
- (2) 評価点が最も高い者が複数いる場合は、評価会議の協議により、業務委託候補者を選定する。
- (3) 参加者が1者のみの場合であっても、プレゼンテーション・審査を行ったうえで、業務委託候補者を選定する。
- (4) 上記(1)～(3)のいずれの場合も、委員の採点の合計が満点の60%に満たない場合は業務委託候補者として選定しない。

審査基準

審査項目	審査の視点	配点
(1) 全体事項	①基本コンセプト ・ねんりんピック岐阜2020の基本方針等を踏まえたイベントの趣旨と合致し、岐阜県らしいものになっており、イベントのテーマやネーミングは魅力的なものか。 ・先催県の課題を十分に踏まえた提案内容になっているか。	25
	②基本コンセプトをもとにした業務実施体系図 (2019年度、2020年度) ・業務遂行能力が十分であり、業務を円滑かつ確実に実施体制であるか。 ・スポーツ又はレクリエーションの全国規模のイベントの企画運営に多くの実績があるか。	
	③イベント準備スケジュール (2019年度、2020年度) ・具体的かつ無理のないスケジュールであるか。	
	④提案実現に必要な概算経費 (2020年度) ・提案内容に沿った、適切な積算であるか。また、合理的な経費の圧縮方法となっているか。	
(2) 会場ゾーニング・動線計画及び会場装飾計画等	・会場内及び会場周辺の安全確保に十分配慮し、来場者が快適に参加できるための休憩スペース等が適切に設置されているか、各イベントの内容、会場内及び会場間の来場者の動線等に十分配慮するとともに、創意工夫のある配置であるか。	30
	・イベントの基本的な考え方を踏まえた装飾であり、ブース等の仮設物が適切に配置されているか。	
	・岐阜メモリアルセンター武道場は必要なスペースが確保され、創意工夫のある配置であるか。	
	・長良川国際会議場の美術展会場は必要なスペースが確保され、創意工夫のある配置であるか。	
(3) 雨天対策	・雨天の場合、来場者が快適に過ごせる対策となっているか。	15
(4) イベント運営計画	・円滑に運営できる人員配置であるか。	10
	・会場警備計画、消防・防災計画及び運営関係者（出店者及び出演者等）の駐車場計画は、内容が適切であるか。また、警備及び消防・防災計画は緊急時に遅滞なく適切な対応が可能な内容であるか。	
(5) 来場促進計画	・広報計画は、来場促進につながる効果的な内容であるか	10
	・来場促進策及び各会場に人の流れをつくる会場間の連携策は効果的な内容であり、具体的な提案であるか。	
(6) オリジナルイベント計画	・企画運営が具体的で、岐阜県の特徴を生かした、世代を問わず楽しむことができる内容であり、観光地への誘客につながる内容であるか。	10
	・確実な集客につながる内容であるか。	
合 計		100